

# 2023年 環境問題学習会

主イエスの御名を賛美します。

2023年5月から、新型コロナが感染症法上の5類に分類されるようになり、社会の活動も少しずつ感染拡大の前に戻りつつあります。感染拡大の間、教会が受けた制約も大きく、教会が考えたことも多々あったかと思えます。

この時にあって、社会委員会では、今までの活動を振り返り、今後の活動について思いを馳せたいと考えました。また、そのための必要な備え（環境）についても覚えたいと思えます。このような願いから、2023年度の環境問題学習会は、下記のようにパネルディスカッションと分団協議で行うことを、計画しました。

皆さまのご参加を、お待ちしております。

在 主

**主題** 「教会の社会的責任を果たすために」

**日時** 2023年10月29日(日)14時～16時

**会場** 日本基督教団埼玉和光教会 〒351-0114 和光市本町15-50

《パネルディスカッション》

進行：加藤久幸（埼玉地区社会委員会）

星出卓也氏（日本長老教会西武柳沢キリスト教会牧師 信教の自由の問題に取り組む）

宮島牧人氏（日本基督教団原町田教会牧師 入国管理センターの支援活動に取り組む）

稲正樹氏（日本基督教団所沢みくに教会信徒 憲法学者として憲法問題に取り組む）

**主催** 日本キリスト教団埼玉地区社会委員会

**連絡先** 加藤久幸牧師（所沢みくに教会 TEL&FAX 042-929-0682）

〈社会委員会のからのお知らせ〉

委員会の「埼玉の夜明け」No.163を、12月発行の予定で、計画しています。現行のスタイルでの発行は、No.163が最後になるものと、考えています。そこで、今まで、社会委員としてあるいは社会委員会の活動に参加して下さった方々に原稿を募集したいと思います。

紙幅が限られていますので、原稿は800字以内とさせていただきます。原稿は、11月17日(金)に、所沢みくに教会に必着とさせていただきます。なお、原稿の掲載については、社会委員会の判断にお委ねください。紙幅の関係で、すべてを掲載できない場合があります。ご容赦くださいますよう、お願いいたします。

地区内の秋の諸活動の上に、主の導きと祝福をお祈りいたします。